

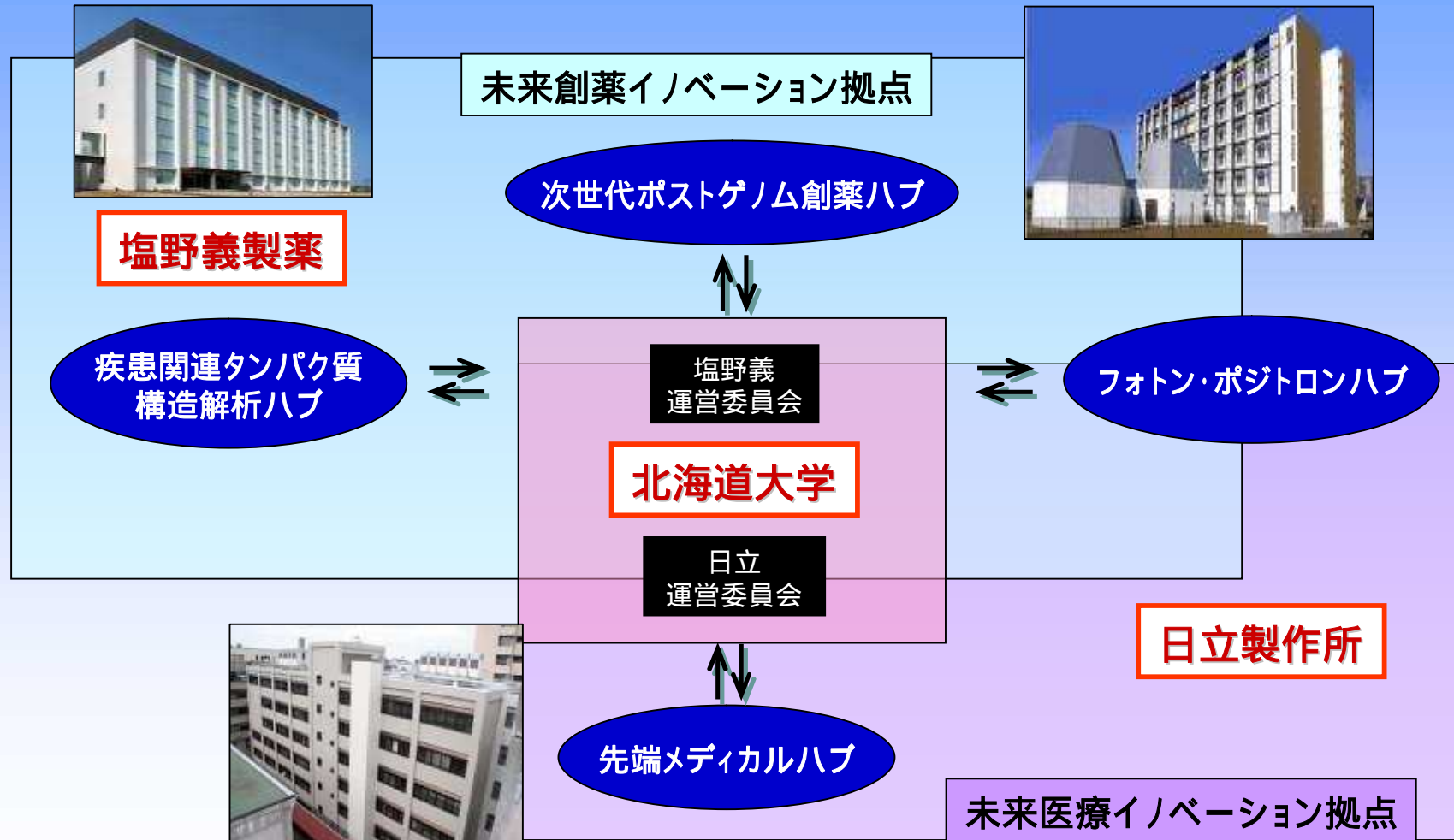


# 先端融合領域イノベーション創出拠点形成

塩野義製薬株式会社  
近藤 裕郷

2009年6月20日

# 未来創薬・医療イノベーション拠点形成



# 死の谷とダーウィンの海

1年～10年

新薬標的分子の探索  
独創技術の開発

12年～16年(1000億円)

新薬の種  
を発見

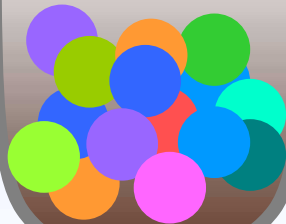
育成  
改良

臨床  
試験

新薬の  
誕生

基礎研究

死の谷



応用研究

製品開発

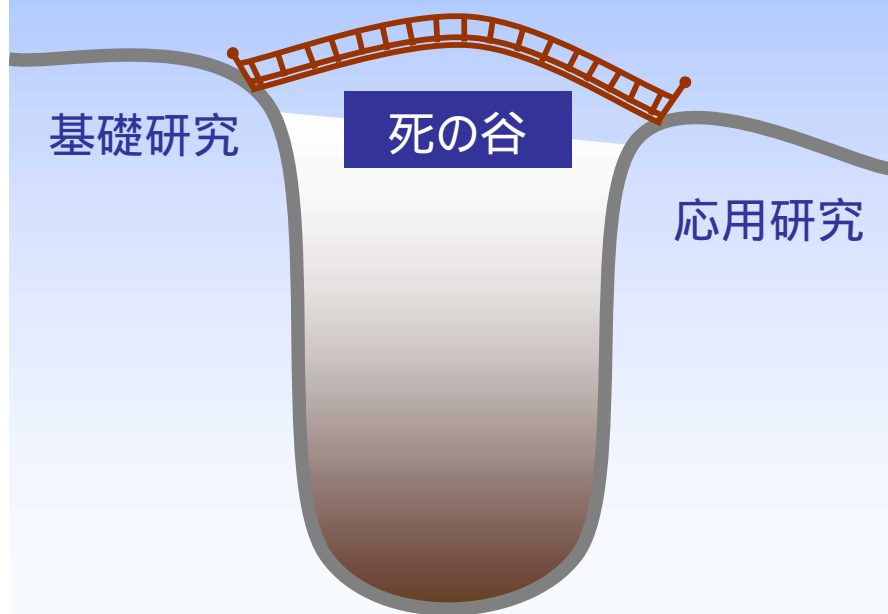
ダーウィンの海



ビジネス  
展開

# シオノギ創薬イノベーションセンターの試み

死の谷に橋を架ける



北海道大学構内に設立(2008年)

# シオノギ創薬イノベーションセンターの設立

- 国立大学法人の敷地内に民間企業としては初めての本格的な産学協同研究施設
- 大学で生まれた技術の「種」を「未来創薬」へ結びつけるための橋渡し研究を行う
- 北海道大学、日立製作所と共同で進めている振興調整費「未来創薬・医療イノベーション拠点形成」事業の拠点



調印式（2006年10月5日）



安全祈願祭（2007年6月21日）



開所式（2008年5月30日）

# 創薬イノベーションセンターの目指す姿



- 大学と製薬企業の緊密化

- 大学の萌芽的研究へのアクセスが容易
- 企業にはない発想、鬼才との遭遇
- 実績のない領域への参入促進
- 異質なものとの融合
- 大学の資源の活用

- 出る杭を伸ばせるフラットな組織 (スモールユニット)

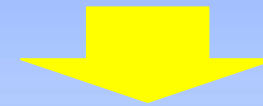
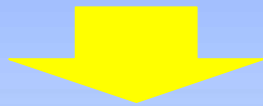
- 充実した研究環境



# 双方向に進む人材育成

シオノギの応用科学における専門的な知識，経験を身近に体験することで，創薬科学に精通した大学研究者を育成

北海道大学の萌芽的な研究に触れることにより，独創的な企業研究者を育成



大学院共通授業科目「創薬科学特別講義」

ランチョンセミナー



シオノギ未来創薬セミナー  
創薬科学特別講義

とき 平成20年4月16日(水)  
14:30~18:00  
毎週水曜日5時限目

ところ 北21条西11丁目 北海道大学  
シオノギ創薬イノベーションセンター  
1F 産学コミュニケーションホール

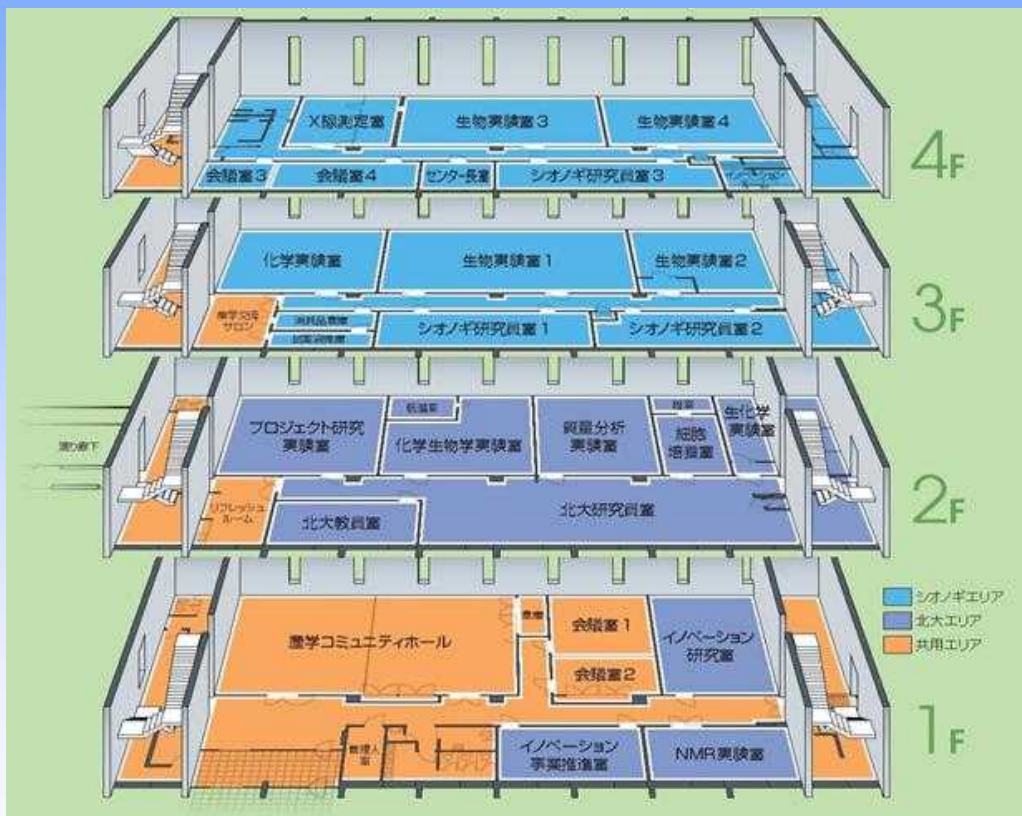
講義内容 (4時)

第1回 4月16日	ガイダンス	武本 浩
第2回 4月23日	創薬プロセス概論	木山 隆一
第3回 5月14日	創薬ターゲットの探索とバリデーション (1)	石崎 博
第4回 5月21日	化合物ライブラリとハイスループットスクリーニング	武本 浩
第5回 5月28日	創薬ターゲットの探索とバリデーション (2)	石崎 博
第6回 6月4日	アッセイ法の構築	十亀 弘子
第7回 6月11日	薬物候補を基にしたドラッグデザイン	込下 美穂
第8回 6月18日	創薬化合物の体内動態-安全性のプロファイリング	高橋 隆彦
第9回 6月25日	創薬創薬	加藤 宏明
第10回 7月2日	創薬候補モデルの作成	加藤 宏明
第11回 7月9日	創薬候補モデルの作成	加藤 宏明
第12回 7月16日	創薬候補モデルの作成 (1)	山野 佳尚
第13回 7月23日	創薬候補モデルの作成 (2)	山野 佳尚
第14回 7月30日	創薬候補モデルの作成	山野 佳尚
第15回 8月6日	修了式	山野 佳尚





# シオノギ創薬イノベーションセンターの構造



産学連携の推進、互いの顔が見える真の連携を！



共用エリアでは日常的に研究員が相互に交流

シオノギエリア内での大学院学生への指導や、北大エリア内での塩野義研究員が受ける指導を通して大学・企業双方の専門的な知識・経験の有機的な融合を図る

シオノギエリア

共用エリア

北大エリア